

「いのちの授業」から見える寄り添う力

～まちぐるみで取り組むソーシャル・インクルージョン～

苦しむ誰かの力になりたい。そう願いながら、力になれずに無力感を感じることはありませんか？
病気になっても、年をとって今までと同じことができなくなっても、自立（自律）して、役割を持ちながら、他者とともに暮らしていくことができる、地域共生社会、生涯現役社会の実現に向けて、私たちが今取り組むべき課題があります。

身近な地域の人に関心を持ち、その人の苦しみを理解・共感することが大切と言いますが、他人である相手の苦しみを理解しその人の力になることはできるのでしょうか？

在宅医で「三世代で考えるいのちの授業」を実践している小澤先生とともに、
社会の構成員として包み支え合う支援（ソーシャル・インクルージョン）を
一緒に考えてみませんか。

参加無料

日 時 平成 30 年 **6 月 24 日**（日）13：00～17：00

講 師 エンドオブライフ・ケア協会理事

めぐみ在宅クリニック院長 小 澤 竹 俊 先生

- 内 容：「いのちの授業」から見える寄り添う力 講義とデモセッション
- 会 場：横須賀市医師会館 2F（**救急センターが診療中のため、駐車場は利用できません。**
ポートマーケット前の有料駐車場(Times24)等の近隣駐車場をご利用ください）
- 対 象：医療・介護・福祉（民生委員・児童委員等地域福祉を含む）関係者など
- 定 員：100 名（受講出来ない場合のみ、ファックスまたは電話でご連絡いたします）
- 持 ち 物：筆記用具、飲み物など（医師会館に自動販売機はございません）
- 申込方法：裏面参加申込書に必要事項を記入の上ファックスで医師会へお申し込みください。
医師会ホームページ在宅医療のページから直接申し込みも可能です。
- 申込締切：平成 30 年 6 月 20 日（水）

※ 日本医師会生涯教育単位 4 単位 （カリキュラムコード 10.13.80.81）

主催：横須賀市医師会 在宅医療推進連携拠点 かもめ広場
「平成 30 年度神奈川県地域在宅医療推進事業」補助事業